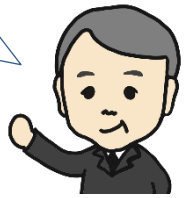
白石「まるごと」学びレッジ探訪
白石学習環境づくりプロジェクト

「現場表示板」「写真マップ表示」で

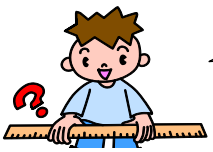
学習に「実感」「身近感」「俯瞰」を注ぎ込み
「へぇ～」「なるほど」「だったらさ」の　こころがゆれる学び・生きて働く本物の学力へ

先生の話を聞いて大切なことを覚える、やり方を覚える、練習してできるようになる、どれも立派な学習ですが、勉強していて「えっ何でなの？」「なるほど！そうなのか！」と小さな心が揺れ動く瞬間と習慣をもっと、もっと、つくってやりたいなと思います。
日々の学習や教科書の学びに、自分の見知っている場所や場面を実際に見ることで知識が生活と結びつき、子どもの学習や理解を深くすることを期待しています。



例えば「白石まるごと学びレッジP」では子ども達の生活の中で学習することを以下のように切り取って、
「学校から１００ｍ」「校舎の高さ１５ｍ」「プール３００㎥」
「この坂角度１０°」や「３０ｍものさし、３ｍのぼり棒」等々
イラスト・見える化して現場提示して、
数値や事象を意識したり、実感したりして
白石小の子ども達の学びをもっと支えて
伸ばそうと考えています。

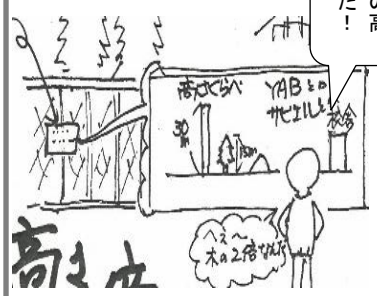
１分間にだいたい１５リットルでるので・・・



僕は百メートル約２分で歩けるから・・・

見て感じて 実感

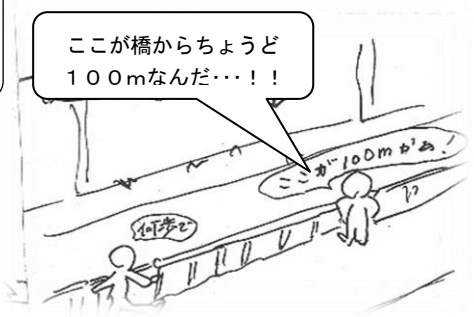
鴻ノ峰って塔の高さの５倍なんだ！



＝学校周辺の高さ比べ＝

現場表示で 身近感

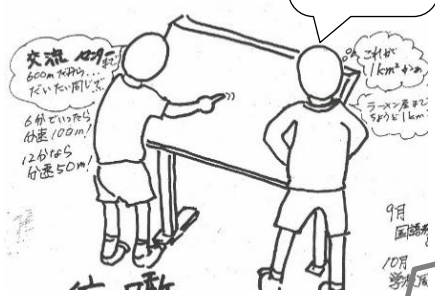
ここが橋からちょうど１００ｍなんだ・・・！！



＝学校からの距離ここまで100ｍ＝

航空写真で 俯瞰

これが１㎢かぁ！だったらさ・・・



＝航空写真で距離や面積を＝

表示板（例）

表示例

○ここまで１００ｍ
○３ｍのぼり棒
○柱の高さ・直径は
○電柱の高さ８ｍ
○階段の角度３０°
○白石高さくらべ
○石碑の体積・重さ

今後の夢

◎月ごとの航空写真表示
（４月距離・５月面積・６月理科）
◎ちょいトレ白石
◎私たちの街
「ここはどこでしょう？」
（白石の○○の～年前の写真等）
◎第２期表示板づくり
◎面積や長さ実感教室
◎課題解決コンテンツ

白石まるごと学びレッジにようこそ

「現場表示板」

この電柱高さ８ｍ

あいさつ橋から〇〇ｍ地点

この柱です

校舎の柱（円柱）の直径１ｍ

「実感表示」

ゾウのおしりの実物大

（ただいま作成中）

２年説明文「たんぽぽのちえ」
ここにたんぽぽが咲きますよ

現在４０種類以上の表示板を作成しました。教員や保護者の方だけでなく子どもの意見で作成した表示もあります。

学びに実感と身近感をそえる

「〇〇情報校区マップ」

俯瞰する

この四角が１ｋ㎡

「ちょいトレ白石」

〇ｍをめざす

１ｍ赤，２ｍ黄，３ｍ
どこまでいけるかな

立ち幅跳びコーナーを設置（メジャーが貼付）　→

「愛ラブ白石」

街を知る

校区内を流れる川５つを地図に表示。

愛着を育む

白石探検倶楽部で五十鈴川の生き物探しをして、棲んでいる生き物の表示板をつくりました。

「課題解決コンテンツとしての活用」

いきてはたらく力を

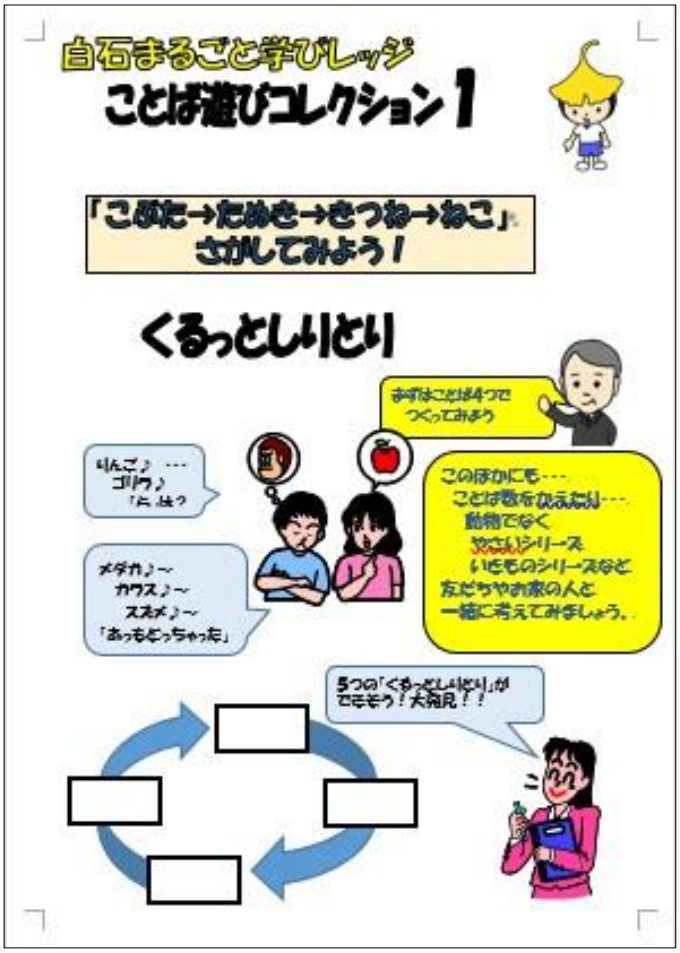
石碑の体積は？
工夫すると計算できます。実は〇〇柱！

運動場の南側フェンスは２ｍごとの支柱があり、距離が測れます。
分速や歩幅、遠投などに活用できます。

解き方説明・説明文・パンフレット・告知文づくり

計算の工夫や使い方や測定結果を求めることができます。またそのやり方や工夫を友だちあてにレポート形式にまとめたり、告知文づくりをしたりなど、生きて働く学習となり、本物の学力に結びつけたいと考えています。

懐かしクイズ！おじいちゃんおばあちゃんに尋ねてみよう

昭和４０年代以前正門前を流れていた五十鈴川の様子

学びレッジ学習コンテンツ(仮)のいろいろ